

### 第32回 『双葉の育つところに』 募集要項

- 1 主催 福富教育文化財団
- 2 後援 岐阜市教育委員会、山県市教育委員会、本巣市教育委員会
- 3 趣旨 家族、友だち、地域の人など身近な人との関わり、学校や地域において感じたことや考えたこと、発見したこと、夢など自由な内容、自由な表現方法（作文・感想文・詩・短歌・俳句・川柳）で表した作品をまとめ、子どもの温かい思いを、応募した一人一人の子どものたからものとして残していきたい。
- 4 応募資格 岐阜市内及び山県市内、本巣市内の小学校に通学する小学生
- 5 応募規定
  - 【 作文や感想文 】 小学生低学年 400字原稿用紙2枚程度  
 中学年 400字原稿用紙3枚程度  
 高学年 400字原稿用紙4枚程度
  - 【 詩 】 400字原稿用紙1～2枚程度
  - 【短歌・俳句・川柳】 (400字原稿用紙1枚程度の解説を付けてください)

※ 応募作品は各学校6点まで 一人1点とします

- 6 提出先等
  - ◇提出方法
    - ・ 作品 (開いた状態の原稿用紙の右肩に応募票を付けて、文書メール便で提出)
    - ・ 応募一覧 (電子メールで提出)
  - ◇提出先
    - ・ 作品 (岐阜市教育委員会 学校指導課  
 教育研究所 平工 訓子)
    - ・ 応募一覧  
 (電子メール hiraku@city-kyouken.gifu-gif.ed.jp)



文集「双葉の育つところに」  
第31号

- 7 提出期限 令和4年9月21日(火) 17:00 必着
- 8 表彰 応募された児童には、作品集をもって入賞とします。
- 9 その他
  - ・ 原稿の初めに、「学校名・学年・氏名」を必ず記入してください。
  - ・ 応募作品は、他のコンクール等に未発表のものに限ります。
  - ・ 応募作品は返却しません。作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
  - ・ 原稿用紙に記入されたものが、そのまま作品集に掲載されますので、下記の点をよく確認してください。

- ※ 作品中に人権侵害に関わる内容（「いじめた」「盗んだ」等）はないか。
- ※ 作品中に個人名が記載されていないか。（許可を得たか）
- ※ 誤字・脱字はないか。（縦書きのため、数字は漢数字を用いる）
- ※ 原稿用紙に通番を記入し、順番は正しく綴じられているか。
- ※ 「～です。（敬体）」「～だ。（常体）」等の語尾が統一されているか。

- ・ 場合によっては訂正をお願いする場合がございます。ご了承ください。

令和4年度 第22回

作品募集!

## 岐阜県小学校作文コンクール

主催：岐阜県小中学校教育研究会 小学校国語科研究部会 共催：中日新聞社

まいにち なか き 毎日の中でふと気になったこと、自分の成長、家族のこと、  
 こころ ゆ 心が揺さぶられたことなど…。このコンクールに、テーマはあ  
 りません!!自分の気持ちを大切に、あなたにしか書けない  
 さくぶん か 作文を書いてみませんか。小学生の今だからこそ書ける作文が  
 じぶん かん 自分が感じたこと、考えたことを綴る営みが、  
 あなたの「見る目」を育て、「考える力」を伸ばします。みなさん  
 おうぼ こころま の応募を心待ちにしています。



学校の先生方へ

本コンクールは、子どもたちの書く力の向上と豊かでたくましい人間性の育成を願い、実施しています。夏休みの作品として、また学校の行事をテーマとして、本コンクールをぜひご活用ください。応募をお待ちしております。

## ●●●募集要項●●●

応募規定	<p>1) 自由作文を対象とします。(詩、読書感想文は対象外です。)</p> <p>2) 低学年 原稿用紙2～3枚程度(240字原稿用紙)          中学年 原稿用紙2～3枚程度(400字原稿用紙)          高学年 原稿用紙3～4枚程度(400字原稿用紙)</p> <p>3) 応募者は、岐阜県小学校児童に限ります。</p> <p>4) 作文の1枚目には、個人応募票を添付してください。原稿用紙にも、タイトルと名前は書いてください。</p> <p>5) 作文は、令和4年度4月以降に書かれたものとし、未発表のものに限ります。          (但し、校内発表はこの限りではありません。)</p> <p>6) 応募作品は返却しません。鮮明であればコピーでの応募も可とします。</p>
著作権	応募作品の著作権は、主催者に帰属します。特選作品は中日新聞で紹介するほか、特選、優秀作品は、教師向けの出版物などに使用されることがあります。
締め切り	令和4年11月4日(金)必着
発表	令和5年1月下旬予定 中日新聞紙上にて行います。特選者には、新聞掲載に関わる通知をさせていただきます。
賞	特選・優秀・優良・入選・佳作を各学年部門から選考

応募先

〒502-0832

岐阜市千代田町2-1

長良西小学校内

「岐阜県小学校作文コンクール」事務局



お問い合わせ先

■「岐阜県小学校作文コンクール」事務局

■岐阜市立長良西小学校 担当：吉田 知明

■TEL：058-232-5222

■FAX：058-232-5227

学校名	郡市	氏名	フリガナ	タイトル
小学校	岐阜県			
	郡・市			
	学年			
年	男・女			

学校名	郡市	氏名	フリガナ	タイトル
小学校	岐阜県			
	郡・市			
	学年			
年	男・女			

学校名	郡市	氏名	フリガナ	タイトル
小学校	岐阜県			
	郡・市			
	学年			
年	男・女			

学校名	郡市	氏名	フリガナ	タイトル
小学校	岐阜県			
	郡・市			
	学年			
年	男・女			

# 令和4年度「ぎふ虎哉賞」募集要項

1 主催 一般財団法人 福富教育文化財団

2 共催 岐阜市教育委員会

## 3 趣旨

子どもたちを取り巻く社会環境は、国際化、高度情報化、少子高齢化など、急速に変化し続けている。その中であって、子どもたちは未来に生きる存在である。子どもたちが自分らしさを失うことなく、仲間と共にたくましく、心豊かなくらしを切り拓くとともに、郷土岐阜市を背負って立つ人材として成長してくれることを願うものである。

そこで、本財団は子どもたちが抱く夢や志がより強固なものとして根付き、その実現に向けての契機となることを願い、この表彰制度を設けるものである。

なお、この賞を「ぎふ虎哉賞」とする理由は、下記によるものである。

虎哉宗乙（こさい そういつ）（1530-1611）は、美濃の国方郡郡馬馳郷（現在の岐阜市西郷）に生まれ、11才で東光寺（揖斐川町）の岐秀和尚に弟子入りし、後に快川和尚の門をたたいて教えを受けたという。伊達政宗6才の時、政宗の父輝宗に請われて政宗の師となり、やがて奥羽62万石の藩主となった政宗とは、生涯師弟関係にあったとされる名僧である。

ここに郷土に生まれた虎哉禅師の功績にちなんで「ぎふ虎哉賞」とするものである。

## 4 対象

- ・岐阜市内に在住し、岐阜市立の小学校、中学校に在籍する児童生徒とする。
- ・自分の将来に対する、はっきりとした夢や志を抱き、なおかつ、その実現のために日常的に努力を積み重ねている児童生徒とする。

## 5 応募方法 ※各小・中学校から推薦する（3名まで推薦可）。

- (1) **作文** 本人が自分の将来の夢や志を書いたもの  
 字数：小学生 1200 字以内、中学生 1600 字以内  
 原稿のはじめに「題名・学校名・学年・氏名」を記入する。  
 他の作文コンクール等に未発表の作品に限る。

- (2) **推薦書** 夢や志を実現させるために日常的に努力する姿を認める校長の推薦文

※作文は、原本（サイズ自由）1部とコピー（A4サイズ）1部の計2部に、それぞれ「推薦書」をクリップ止め（作文も推薦書もホッチキス止めしない）して提出をする。

※コピー原稿の字は、十分に読みやすい濃さであるよう配慮する。

※コピー原稿は、折らずに開いた状態で提出をする。

- (3) **応募一覧表** 学校からの推薦者の一覧 電子メールに添付してデータで提出する。

## 第25回「木のある暮らし」作文コンクール

### 【募集要項】

- 応募対象 低学年の部・・・小学1年生～3年生      ならびにこれに準ずる学年・年齢  
高学年の部・・・小学4年生～6年生      ならびにこれに準ずる学年・年齢
  
- 文字数 B4横／縦書きの原稿用紙 1, 200字以内
  
- 作品規定 作品のタイトル（題名）は、自由に設定してください。  
作品は原則、本人の手書きのものとし、ます。  
※やむを得ず手書きが出来ない場合は事務局にご相談ください。
  
- 応募方法 原則、学校を通じて応募してください（郵送、WEB）。郵送の場合、同封の  
応募用封筒をお使いください。不足の時は下記問い合わせ先にご連絡ください。
  
- 応募を取りまとめる先生へのお願い
  - ・児童の応募作品に学校名、氏名の記入漏れがないかチェックしてください。
  - ・必ず応募児童の氏名の控えを、ご担当の先生が保管してください。
  - ※応募用紙に名簿の添付は不要です。
  - ・本コンクールに対する学校での取り組みについてご記入願います。
  
- 応募締切日 令和4年9月6日（火）当日消印有効
  
- 応募先 〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1141-10  
一般社団法人 日本木造住宅産業協会「作文コンクール」事務局  
WEB申込み用アドレス：gyomu1018@mokujukyo.or.jp
  
- お問い合わせ先 一般社団法人 日本木造住宅産業協会「作文コンクール」事務局  
TEL：03-5114-3015  
e-mail：contactmail@mokujukyo.or.jp
  
- 受賞発表および表彰式
  - 発表 10月29日（土）に木住協ホームページおよび朝日小学生新聞紙面で  
発表いたします。
  - <https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concour/>
  - ※入選者の方には直接ご連絡いたします。
  - 表彰式の日時・・・令和4年10月29日（土）14：00～（予定）
  - ※受賞者の方には学校を通じてご連絡いたします。
  - ※オンラインにて開催予定です。
  
- 参加賞の発送は学校へ応募児童数をまとめて発送（12月中旬予定）となります。  
※応募児童のお問い合わせはご遠慮ください。  
申込みに関するQ&Aを木住協のホームページに掲載しています。  
<https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concour/>



表現と思考の機会を通じて、  
児童の才能を育成する

お問い合わせ



APPLICATION

作文部門応募要項

応募要項	▼	応募方法	▼	審査の流れ	▼	賞について	▼
------	---	------	---	-------	---	-------	---

令和4年度（第59回）作文部門 応募要項

課題	<p>「自由題」</p> <p>自分が書きたいことを何でも自由な題をつけて書いた作文でよい。お父さん、お母さんや兄弟姉妹など家族のこと、先生や友達のこと、心に残っているできごとや今考えていること、夏休みや休日の思い出や将来の夢など。 (※読書感想文、詩、創作は除く)</p>
審査の基準	<p>テーマ、構成力、表現力（文章力）、子供独自の豊かな感性</p>
形式	<p>手紙形式、日記形式など自由。</p>
枚数	<p>B4四百字詰め原稿用紙。 1年～3年までは5枚以内、4年～6年までは8枚以内。 原稿用紙を開き、1作品ずつ応募票を右上に重ねてホチキスでとじる。</p>
締切	<p>令和4年9月30日（必着） ※作文、図画、科学の締切日は異なります。</p>
応募規則	<p>★他の団体が主催するコンテストに応募していないものに限りませう。</p> <p>★学校ごとに何点応募してもかまいませんが、児童ひとりで1部門につき1点に限らせていただきます。</p> <p>★作品には、1点ごとに必ず下記の要項を記入した応募票をつけてください（右上）。</p> <p>1. 氏名 2. 学校名、学年 3. 学校所在地、郵便番号 4. 指導の先生名 5. 作品の題名</p> <p>★クラスごと、学年ごとにまとめ、応募児童全員の名簿をつけてお送りください。</p> <p>★参加賞がありますので、応募児童名簿は必ずコピーして保管してください。</p> <p>★作文はすべて返却できませんので、必要な場合はあらかじめコピーし、オリジナル作品をお送りください。 (コピーでの応募は不可)</p>
応募作品の著作権について	<p>著作権は原則として公益財団法人 才能開発教育研究財団に帰属します。</p>

※原寸でコピーしてください(一人分がA5サイズ)。

※作文は、原稿用紙を開き、票を右上に重ねてホチキスでとじてください。

図画は、作品の裏面右下に票をノリで貼ってください。

## 第59回 全国児童才能開発コンテスト 応募票

作文部門・図画部門 共通(※科学部門には使えません)

※この票の表記を賞状に記載します。漢字とひらがなの使い方等にご注意ください。

※この票とは別に、学年ごとの「児童名簿」が必要です。

※事務局からの問い合わせ・連絡は学校にさせていただきます。

学年・組		年		組
ふりがな	せい	めい		
児童名 (賞状に記載する表記)	姓	名		
ふりがな				
学校名	※「●●市立■■小学校」のように、正式名称で記入してください。			
学校連絡先	〒	Tel		
住所	ふりがな			
(都道府県から)				
ふりがな	せい	めい		
担任名	姓	名		
※上位入賞の場合、担任名が「入賞作品発表集」に掲載されます。				
ふりがな				
題名				
画材 (図画の場合)	○をつけてください(使用したものすべて)。 水彩絵の具 クレヨン 色えんぴつ 版画 はり絵 その他			

※記載事項は、入賞者発表・作品紹介および賞状・賞品・作品の発送、連絡以外には利用いたしません。

※原寸でコピーしてください(一人分がA5サイズ)。

※作文は、原稿用紙を開き、票を右上に重ねてホチキスでとじてください。

図画は、作品の裏面右下に票をノリで貼ってください。

## 第59回 全国児童才能開発コンテスト 応募票

作文部門・図画部門 共通(※科学部門には使えません)

※この票の表記を賞状に記載します。漢字とひらがなの使い方等にご注意ください。

※この票とは別に、学年ごとの「児童名簿」が必要です。

※事務局からの問い合わせ・連絡は学校にさせていただきます。

学年・組		年		組
ふりがな	せい	めい		
児童名 (賞状に記載する表記)	姓	名		
ふりがな				
学校名	※「●●市立■■小学校」のように、正式名称で記入してください。			
学校連絡先	〒	Tel		
住所	ふりがな			
(都道府県から)				
ふりがな	せい	めい		
担任名	姓	名		
※上位入賞の場合、担任名が「入賞作品発表集」に掲載されます。				
ふりがな				
題名				
画材 (図画の場合)	○をつけてください(使用したものすべて)。 水彩絵の具 クレヨン 色えんぴつ 版画 はり絵 その他			

※記載事項は、入賞者発表・作品紹介および賞状・賞品・作品の発送、連絡以外には利用いたしません。

きりとり係

令和4年度

# 交通安全

作品募集中!

## ファミリー作文 コンクール



### 作文の題材



皆さんの家庭、学校、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容や、その結果実行していることなどを作文に書いて応募してください。



応募期間

令和4年7月8日(金)~9月9日(金)

※当日消印有効

応募区分

●小学生の部 ●中学生の部

賞

受賞者数 表彰区分	最優秀作	優秀作		佳作
	内閣総理大臣賞	国務大臣・ 国家公安委員会 委員長賞	文部科学大臣賞	警察庁 交通局長賞
小学生の部	1点	各学年1点以内	1点以内	各学年3点以内
中学生の部	1点	各学年1点以内	1点以内	各学年3点以内

副賞

図書カード

表彰

最優秀作受賞者は、令和5年1月開催予定の第63回交通安全国民運動中央大会において表彰する予定です。優秀作及び佳作受賞者については、主催者から表彰状等を送付します。

入賞作の公表

入賞作品は、警察庁ウェブサイト「交通安全ファミリー作文コンクール」に掲載します。

■主催:警察庁、(一財)全日本交通安全協会、(公財)三井住友海上福祉財団、(一財)日本交通安全教育普及協会  
■後援:内閣府、文部科学省 ■協賛:全国共済農業協同組合連合会

お問い合わせ先

- 事務局 株式会社オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」  
TEL:03-5362-0120 FAX:03-5362-0121 E-mail:sakubun2022@omc.co.jp
- 警察庁交通局交通企画課交通安全ファミリー作文コンクール担当 TEL:03-3581-0141  
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/sakubun/index.html>

警察庁ウェブサイト





# 交通安全ファミリー作文コンクール 応募票

※応募票は、原稿用紙の最終ページの裏に添付してください。 (令和4年9月9日(金)消印有効)

① 応募区分 (○で囲む)	小学生の部	中学生の部	
(ふりがな) ② 氏名	(ふりがな)	以下⑧は、審査結果の通知について、所属する学校等の団体の経由を希望する場合に記入してください(団体による応募を要件とするものではありません)。※	
③ 生年月日	平成 年 月 日生	⑧ 学校等の ・団体名 ・住所 ・電話番号 ・担当者氏名	
④ 住所	〒 -		団体名
⑤ 電話番号	- -		住所
⑥ 学校名 学年	(学年 )		電話番号
			担当者氏名
⑦ 応募のきっかけ	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 警察関係 <input type="checkbox"/> 家族・知人 <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 警察庁ウェブサイト・Twitter <input type="checkbox"/> その他( )		

※ 学校等の団体で取りまとめて送付する等、応募者が多数の場合は、警察庁ウェブサイトに掲載されている様式をダウンロードして、必要事項を記載の上、作品に添付してください。その際、応募票を個々に添付する必要はありません。

## 応募方法

警察庁ウェブサイトも  
ご覧ください▶▶▶

応募票等の様式をダウンロードできます!

警察庁 交通安全ファミリー作文コンクール

検索

### 一 応募作品 一

応募時点の学年で書いたもの及び未発表のもので、自作のものとし、一人1作品に限ります。  
応募作品には、内容にふさわしい題名を必ずつけてください。

### 一 作品の字数 一

1,200字(400字詰め原稿用紙3枚)程度。ただし、小学1、2年生にあつては400字から1,200字(400字詰め原稿用紙1~3枚)程度、小学3~6年生にあつては800字から1,200字(400字詰め原稿用紙2~3枚)程度でも可とします。

※原稿用紙の1行目には「題名」、2行目、3行目に、「学校名・学年」、「氏名」を記入してください。

※題名、学校名・学年及び氏名は文字数に含まれません。句読点はそれぞれ1字に数え、改行のための空白箇所も字数として数えます。

### 一 応募票 一

応募票に①応募区分②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥学校名・学年⑦応募のきっかけを明記してください。なお、審査結果の通知について所属する学校等の団体に送付を希望する場合は、⑧団体名、住所、電話番号、担当者氏名を明記してください。

※電子メールによる応募も可能です。その際は、Microsoft Word形式を使用し、1枚当たり縦書き20字×20行で作成し、応募票を添付して、メールの件名を「交通安全ファミリー作文の応募」としてください。

- 審査の結果は、入賞者本人宛に通知します。ただし、所属する学校等の団体を経由した通知を希望する場合は、団体宛に通知します。
- 応募作品の一切の権利は、警察庁に帰属します。
- 応募作品は一切返却しません。
- 入賞作等は、交通安全啓発のため、ウェブサイトのほか、広報誌などに掲載される場合があります。
- 応募者の個人情報の取扱いについて、本コンクールの応募票又は作品に記載の個人情報は、本コンクールの運営に必要な範囲で利用します。応募者の同意なく、他の目的に利用することはありません。また、警察庁が本業務を委託する業者を除き、応募者の同意なく、第三者に開示することはいたしません。



送付先

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34-1 新宿御苑前アネックスビル  
株式会社オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」 TEL:03-5362-0120  
E-mail:sakubun2022@omc.co.jp

12

第47回

「小さな親切」

## 作文コンクール

感染症などで  
世界中に不安が広がる中、  
今必要なのは、  
思いやりという名の「心のワクチン」。  
親切や思いやりについて、  
改めて考えてみませんか。  
あなたの体験・感動・想いを  
ぜひお寄せください。



テーマ  
「小さな親切」

特別テーマ  
思いやりは  
心のワクチン

応募資格

小学生・中学生

(小中学生と同じ学齢のものを含む)

応募字数

400字詰め原稿用紙 3枚 (1200字) 以内

※題名、氏名等は含まず

応募方法

作文の冒頭に題名、学校名、学年、  
氏名とフリガナを明記してください。

- 1) 学校・地域組織 (道府県本部・支部) でまとめて応募する場合  
裏面の「応募添付書」に必要事項を明記してお送りください。
- 2) 個人で応募する場合  
学校住所、自宅住所も明記してください。

締め切り

令和4 (2022) 年 9月22日(木) 必着

送り先

公益社団法人  
「小さな親切」運動本部  
作文コンクール係 宛  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-20-4  
TEL: 03-3263-2866 FAX: 03-3263-3838

WEB  
サイト<https://www.kindness.jp/>

◎地域組織 (道府県本部・支部) 主催の作文コンクールが開催されている  
地域は、そのコンクールの要項にそってご応募ください。

〈コンクールを開催している県本部〉

栃木県本部・埼玉県本部・長野県本部・静岡県本部・福井県本部・奈良県本部・徳島県本部・  
香川県本部・北九州市本部・大分県本部・熊本県本部・鹿児島県本部

主催：公益社団法人「小さな親切」運動本部

後援：内閣府／文部科学省／NHK／毎日新聞社 協賛：カシオ計算機株式会社／株式会社サクラクレパス

# 第47回「小さな親切」 作文コンクール

賞

内閣総理大臣賞 .....1名  
 文部科学大臣賞 .....1名  
 「小さな親切」運動本部賞 .....2名(小・中各1名)  
 特別優秀賞 .....6名(小・中各3名)  
 優秀賞 .....20名(小・中各10名)  
 入選 .....100名(小・中各50名)

副賞

メダル・電波時計など

注意事項

入賞発表

令和4(2022)年  
**11月中旬**  
 (毎日新聞、「小さな親切」運動  
 WEBサイト等)

〈応募作品について〉

※作品はご本人のもので1人1作品とし、未発表のものに限ります。他コンクールの応募作品とテーマ及び内容が著しく似通っている場合は、重複応募とみなし入賞・入選を取り消す場合があります。  
 ※応募作品を「小さな親切」誌等で紹介する場合、作文のタイトル変更及び補作、部分変更を行うことがあります。  
 ※応募作品は返却いたしません。  
 ※応募作品の所有権及び著作権は、公益社団法人「小さな親切」運動本部に属します。

表彰

令和4(2022)年  
**11月下旬**  
 全国表彰式席上

〈個人情報について〉

※応募者の個人情報は、審査及び審査結果の通知、作品に関する問い合わせ、入賞・入選者の発表、表彰式の案内など本コンクールに関する業務に使用します。  
 ※入賞・入選者の都道府県名、氏名、学校名、学年、作品は、新聞・「小さな親切」誌・WEBサイト等に掲載します。公表できない場合、入賞・入選を取り消す場合があります。

## 応募添付書《学校・団体用》

都道府県名	区 分 国立・公立・私立		
フリガナ			
学校・団体名			
フリガナ			
住 所	〒 -		
フリガナ	TEL	-	-
担 当 者	FAX	-	-

★必ずご記入ください

応募提出数	小学生	編	中学生	編
全応募数	小学生	編	中学生	編

別 添

第31回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」実施概要

1 主催者

公益財団法人日工組社会安全研究財団、公益社団法人全国少年警察ボランティア協会、読売新聞社

2 後援

内閣府、警察庁、文部科学省

3 協力団体

公益財団法人全国防犯協会連合会、公益社団法人日本青年会議所、公益社団法人日本PTA全国協議会

4 作文募集期間

令和4年6月2日（木）から令和4年9月9日（金）までの間とする。

5 応募資格、作文テーマ及び応募規定

(1) 応募資格

応募者は、全国の小学生とし、低学年の部（小学1～3年生）及び高学年の部（小学4～6年生）の2部門とする。

(2) 作文テーマ

作文のテーマは、両部門とも「わたしたちのまちのおまわりさん」とし、

- おまわりさんとの触れ合い体験
- おまわりさんに対する意見や感想
- 「こんなおまわりさんがいたらいいな」といった夢
- おまわりさんへの手紙

など、子どもたちの自由な発想で書かれた作品を広く募集する。

(3) 応募規定

(ア) 作品は、低学年についてはB4版400字詰め原稿用紙2枚以内、高学年については同原稿用紙3枚以内で自作未発表のものとする。

(イ) 添付の応募用紙に、必要事項（①タイトル、②氏名、③都道府県名、④自宅住所・電話番号、⑤学校名・学年、⑥学校住所・電話番号）を明記し、作品につけて事務局宛てに郵送すること。

(ウ) 応募作品は返却しない。

(エ) 応募作品の著作権は、主催者に属する。

(オ) 主催者は、受賞作品並びに受賞者氏名、学校名、学年などについて主催者の発行する新聞、広報紙、作品集などの印刷物、ホームページなどで紹介することがある。

## 6 応募方法

- (1) 地元警察署の生活安全課（以下「警察署」という。）を經由しての応募を原則とし、警察署は、9月6日（火）必着で逕送にて警察本部少年課へ送付すること。（警察本部でコンクール事務局へ一括送付する）
- (2) 警察署を經由しない場合は、下記コンクール事務局へ9月9日（金）（当日消印有効）までに直接封書で送付すること。（費用は自己負担）
- (3) 応募先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-8-11 錦町ビルディング7階  
第31回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」事務局  
電話 03-5577-3076（平日10時～18時）

## 7 賞の構成（予定）

- (1) 優秀作品賞
  - 内閣総理大臣賞（両部門とも各1点）
  - 国務大臣・国家公安委員会委員長賞（両部門とも各1点）
  - 警察庁長官賞（両部門とも各1点）
  - 日工組社会安全研究財団賞（両部門とも各1点）
  - 全国少年警察ボランティア協会賞（両部門とも各1点）
  - 読売新聞社賞（両部門とも各1点）
  - 審査員特別賞（両部門とも各1点）
  - 優秀賞（両部門とも各14点）
- (2) 参加賞  
応募者全員（予定）

## 8 表彰式

- (1) 表彰式の日時（予定）  
令和4年12月24日（土） 14:00～15:00
- (2) 表彰式の場所  
東京都千代田区大手町1-7-1  
読売新聞東京本社
- (3) 表彰式への出席  
優秀賞を除く、上位受賞者14名

## 9 審査結果の通知

本コンクールの審査結果は、本年12月中旬ころ、読売新聞紙上等で発表するほか、受賞者個人にも直接通知される。

そらはく

空宙博が応募先！

JAXA「宇宙の日」記念行事「全国小・中学生 作文・絵画コンテスト」  
作品募集のお知らせ

(国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA)では、小中学生が宇宙航空・科学技術分野に興味関心持ち、理解を深めてもらうため、9月12日の「宇宙の日」を記念して「全国小・中学生 作文・絵画コンテスト」を開催します。

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(愛称「空宙博」)は、この趣旨に賛同し、“応募科学館等”として、同コンテストの作品募集に協力します。

夏休みの課題として児童・生徒の応募にご配慮をお願いします。

記

【コンテストの概要】

- (1) 募集期限 令和4年9月12日(月)必着
- (2) テーマ 「わたしたちの地球を守ろう」  
人間がこのままの生活を続けると近い将来、地球で生活ができなくなってしまうといわれています。どうしてこんなことになっているのでしょうか？どうしたら、私たちの住処(家)である地球を守ることができるのでしょうか？皆さんからの意見を募集します。
- (3) 応募資格 小・中学生
- (4) 作品部門 ①作文 題名は自由。400字詰め原稿用紙2枚から5枚以内  
②絵画 手描き作品。A2サイズ(420mm×594mm)以下の用紙を使用(画材は自由)  
**\* 絵画の部の「コンピューター作品」は、空宙博では募集していません。JAXA応募窓口へ直接ご応募ください。**
- (5) 応募方法 募集要項をご覧ください。
- (6) 審査 ・空宙博において小・中学生別に各作品部門の最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作3点を選考します。その後、各博物館の最優秀作品はJAXAにおいて再度選考され、グランプリ等を決定します。(10月頃予定)
- (7) その他 ・空宙博での入賞者をホームページ上でお知らせします。「学校名・学年・氏名」を掲載しますので、掲載を希望されない方は応募用紙に「掲載希望しない」と明示してください。表彰式は2月中旬に実施します。  
・応募作品は返却できません。

\*詳細は空宙博またはJAXAのホームページで御確認ください。

空宙博 <http://sorahaku@sorahaku.net/>

JAXA <https://fanfun.jaxa.jp/topics/detail/16779.html>

9/12は「宇宙の日」

令和4年  
「宇宙の日」  
記念行事

# 全国 小・中学生

# 作文絵画 コンテスト

14  
59



## わたしたちの地球を守ろう

宇宙の普及活動を末永く行おうと、一般公募され、毛利衛宇宙飛行士がスペースシャトルで初めて宇宙へ飛び立った9月12日が「宇宙の日」に選定されました。これを記念して1993年から「宇宙の日」作文・絵画コンテストを開催しています。今年のテーマは「わたしたちの地球を守ろう」です。人間がこのままの生活を続けると近い将来、地球上で生活ができなくなってしまうといわれています。どうしてこんなことになっているのでしょうか？どうしたら、私たちの住処(家)である地球を守ることができるのでしょうか？皆さんからの意見を募集します。あなたの文章が絵で自由に描いてみてください。

## 募集作品

**応募資格** 全国の小・中学校に在籍している児童・生徒

### 作文の部

題名は自由です。<400字詰め原稿用紙2枚から5枚以内>

### 絵画の部

※絵画の部については手書き作品とコンピューター作品どちらか1作品のみ申し込み可能です。

#### ■手書き作品

A2サイズ(420mm×594mm)以下の用紙を使用してください。画材は自由です。

#### ■お絵描きアプリなどコンピューターで作成した作品

ファイル形式はJPEGまたはPNGとし、サイズは5MB以下とします。

## 応募方法

※作文または絵画のみ受け付ける科学館がありますのでご注意ください。

### 作文の部

### 絵画の部(手書き作品)

最寄りの応募科学館(裏面に記載)までお送りください。

作品の裏面に必要事項を記入した応募用紙を貼り付けるか、①住所(ふりがな)、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学校名(ふりがな)、⑤学年、⑥最寄りの応募科学館名、⑦作品への思い(100字以内)(※絵画の部のみ)、⑧メールアドレスをご記載ください。

### 絵画の部(コンピューター作品)

応募窓口(spaceaday@jaxa.jp)へEメールにてお送りください。

件名に「宇宙の日・絵画作品応募」、本文に①住所(ふりがな)、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④学校名(ふりがな)、⑤学年、⑥作品への思い(100字以内)をご記載ください。

## 応募締切

令和4年9月12日(月)「宇宙の日」(必着)

締切日が応募先の休日と重なっている場合があるため、ご注意ください。

※応募作品は未発表のオリジナル作品に限ります。

※入選作品の著作権は主催者側に帰属し、応募作品の返却はいたしません。

## 審査および各賞

各応募先で最優秀賞・優秀賞・佳作を選定します。

さらに各応募先の「最優秀賞」作品の中から、「宇宙の日作文・絵画コンテスト審査委員会」によりグランプリ・主催者賞などを選定します。

各応募先にて、作文・絵画共に小・中学生各部門から賞を選定し表彰  
受賞者には賞状と記念グッズを贈呈

※表彰式を行わない科学館等もございます。詳しくは各応募先までお問い合わせください。

### 最優秀賞

(各部門1点)

### 優秀賞

(各部門2点)

### 佳作

(各部門3点)

最優秀賞から更にグランプリと主催者賞、審査委員長賞を作文絵画から1点ずつ、APRSFポスターコンテスト日本代表賞を絵画の部小学生部門から3点選出

小学生部門グランプリ 中学生部門グランプリ	特別な体験ツアーにご招待(入賞者と保護者各1名) 日時:令和4年11月以降(詳細は今後決定) 場所:種子島宇宙センター*を予定 ※新型コロナウイルス感染症の終息状況等を見据え、決定させていただきます。 なお、実施が困難な場合には記念品の贈呈に代えさせていただきます。
	宇宙航空研究開発機構理事長賞 宇宙グッズ詰め合わせ(その1)
日本宇宙少年団理事長賞	ロケット模型(1/200スケール)
審査委員長賞	宇宙グッズ詰め合わせ(その2)
APRSFポスターコンテスト 日本代表賞	APRSF-28ポスターコンテストに日本代表として出席 宇宙グッズ詰め合わせ(その3) APRSFポスターコンテストカレンダー2023に掲載

入選者には、各応募先より10月頃通知します。

グランプリ賞・主催者賞の受賞者及び受賞作品については、11月頃にJAXA公開WEBサイトにて発表する予定です。

詳細や  
最新情報は  
こちら!

<https://fanfun.jaxa.jp/topics/detail/20196.html>



過去の  
コンテスト受賞作品

[https://fanfun.jaxa.jp/topics/contest\\_gallery/](https://fanfun.jaxa.jp/topics/contest_gallery/)



お問い合わせ先 最寄りの応募科学館(裏面参照)または下記事務局までお問い合わせください。

「宇宙の日」事務局 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙教育センター内  
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 E-mail: spaceaday@jaxa.jp

※コロナ感染予防のため、事務局スタッフは原則在宅勤務となり、電話での対応は困難となります。

※お問合せはメールにてお願いいたします。件名に「宇宙の日」と記載ください。

主催



宇宙航空研究開発機構 日本宇宙少年団

協力

Northrop Grumman Japan合同会社

©Space Academy/ちよっくら月まで委員会2



# 応募科学館一覧



- 「作文の部」を受付
- 「絵画の部」を受付

<b>札幌市青少年科学館</b> 〒004-0051 北海道札幌市厚別区厚別中央1-5-2-20 ●●	011-892-5001
<b>旭川市科学館 サイバル</b> 〒078-8391 北海道旭川市宮前1-3-3-32 ●●	0166-31-3186
<b>釧路市こども遊学館</b> 〒085-0017 北海道釧路市幸町10-2 ●●	0154-32-0122
<b>りくべつ宇宙地球科学館</b> 〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇速別 ●●	0156-27-8100
<b>厚岸町海事記念館</b> 〒088-1151 北海道厚岸郡厚岸町真栄3-4 ●●	0153-52-4040
<b>帯広市児童会館</b> 〒080-0846 北海道帯広市緑ヶ丘2 ●●	0155-24-2434
<b>余市宇宙記念館</b> 〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川町6-4 ●	0135-21-2200
<b>八戸市視聴覚センター・児童科学館</b> 〒031-0001 青森県八戸市類家4-3-1 ●●	0178-45-8131
<b>盛岡市子ども科学館</b> 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷13-1 ●●	019-634-1171
<b>奥州宇宙遊学館</b> 〒023-0861 岩手県奥州市水沢星が丘町2-12 ●●	0197-24-2020
<b>秋田県児童会館</b> 〒010-0955 秋田県秋田市山王中島町1-2 ●●	018-865-1161
<b>鶴岡スペースステーション</b> 〒997-0046 山形県鶴岡市みどり町22-36 (送付先) ●	090-6143-1393
<b>つくばエキスポセンター</b> 〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-9 ●●	029-858-1100
<b>栃木県子ども総合科学館</b> 〒321-0151 栃木県宇都宮市西川田町567 ●	028-659-5555
<b>向井千秋記念子ども科学館</b> 〒374-0018 群馬県館林市城町2-2 ●●	0276-75-1515
<b>さいたま市青少年宇宙科学館</b> 〒330-0051 埼玉県さいたま市浦和区駒場2-3-45 ●●	048-881-1515
<b>入間市児童センター</b> 〒358-0001 埼玉県入間市向陽台1-1-6 ●	04-2963-9611
<b>東金こども科学館</b> 〒283-0801 千葉県東金市八坂台1丁目2107-3 ●●	0475-55-6211
<b>手作り科学館 Exedra</b> 〒277-0842 千葉県柏市末広町9-6 柏嶋屋荘102 ●●	080-6520-3302

<b>港区立みなと科学館</b> 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-6-9 ●●	03-6381-5041
<b>多摩六都科学館</b> 〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64 ●●	042-469-6100
<b>府中市郷土の森博物館</b> 〒183-0026 東京都府中市南町6-32 ●●	042-368-7921
<b>はまぎん こども宇宙科学館</b> 〒235-0045 神奈川県横浜磯子区洋光台5-2-1 ●●	045-832-1166
<b>相模原市立博物館</b> 〒252-0221 神奈川県相模原市中央区高根3-1-15 ●●	042-750-8030
<b>カナコー天文台</b> 〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台8-12-5 カナコー内 ●●	042-746-1221
<b>新潟県立自然科学館</b> 〒950-0948 新潟県新潟市中央区女池南3-1-1 ●	025-283-3331
<b>富山市科学博物館</b> 〒939-8084 富山県富山市西中野町1-8-31 ●●	076-491-2125
<b>石川県柳田星の観察館「満天星」</b> 〒928-0312 石川県鳳珠郡能登町上町口1-1 ●●	0768-76-0101
<b>金沢市キコ山ふれあい研修センター</b> 〒920-1141 石川県金沢市平等本町丸13-1 ●	076-229-1141
<b>サイエンスヒルズこまつひとものづくり科学館</b> 〒923-8610 石川県小松市こまつの杜2 ●●	0761-22-8610
<b>福井県児童科学館エンゼルランドふくい</b> 〒919-0475 福井県坂井市春江町東太郎丸3-1 ●	0776-51-8000
<b>岐阜かがみがはら航空宇宙博物館</b> 〒504-0924 岐阜県各務原市下切町5-1 ●●	058-386-8500
<b>ディスカバリーパーク焼津天文科学館</b> 〒425-0052 静岡県焼津市田尻2968-1 ●	054-625-0800
<b>一宮地域文化広場</b> 〒491-0002 愛知県一宮市時之島字玉振1-1 ●	0586-51-2180
<b>綾部市天文館・パオ</b> 〒623-0005 京都府綾部市里町久田21-8 ●●	0773-42-8080
<b>文化パルク城陽プラネタリウム</b> 〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1 ●●	0774-55-7667
<b>橿原市立こども科学館</b> 〒634-0075 奈良県橿原市小房町11-5 ●●	0744-29-1300
<b>大阪科学技術館</b> 〒550-0004 大阪府大阪市西区鞆本町1-8-4 ●●	06-6441-0915

<b>姫路科学館</b> 〒671-2222 兵庫県姫路市青山1470-15 ●●	079-267-3961
<b>明石市立天文科学館</b> 〒673-0877 兵庫県明石市人丸町2-6 ●●	078-919-5000
<b>にしわか経緯度地球科学館「テラ・ドーム」</b> 〒677-0039 兵庫県西脇市上比延町334-2 ●●	0795-23-2772
<b>出雲科学館</b> 〒693-0001 島根県出雲市今市町1900-2 ●●	0853-25-1500
<b>メテオプラザ</b> 〒690-1311 島根県松江市美保間町七類3246-1 ●●	0852-72-3939
<b>日原天文台</b> 〒699-5207 島根県鹿足郡津和野町枕瀬806-1 ●●	0856-74-1646
<b>倉敷科学センター</b> 〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田940 ●●	086-454-0300
<b>呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)</b> 〒737-0029 広島県呉市宝町5-20 ●	0823-25-3047
<b>徳島県立あすたむらんど子ども科学館</b> 〒779-0111 徳島県板野郡板野町那東字キビガ谷45-22 ●	088-672-7111
<b>さぬきこどもの国</b> 〒761-1402 香川県高松市香南町由佐3209 ●	087-879-0500
<b>佐賀県立宇宙科学館《ゆめぎんが》</b> 〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351 ●	0954-20-1666
<b>梅園の里天文台 天球館</b> 〒873-0355 大分県東国東市安岐町富清2244 ●●	0978-97-2655
<b>長崎市科学館</b> 〒852-8035 長崎県長崎市油木町7-2 ●	095-842-0505
<b>宮崎科学技術館</b> 〒880-0879 宮崎県宮崎市宮崎駅東1-2-2 ●	0985-23-2700
<b>鹿児島市立科学館</b> 〒890-0063 鹿児島県鹿児島市鴨池2-31-18 ●●	099-250-8511
<b>輝北天球館</b> 〒899-8511 鹿児島県鹿屋市輝北町市成1660-3 ●●	099-485-1818

**9月12日は宇宙の日**  
1992年に宇宙をもっと身近に感じてもらおう  
日を一般から募集し、毛利衛宇宙飛行士が  
スペースシャトル「エンデバー号」で初めて宇宙へ  
飛び立った9月12日が「宇宙の日」となりました。

**個人情報の取り扱いについて**

- 個人情報の利用目的 本コンテストの審査及び連絡
- 個人情報の第三者への提供 当事務局が取得した個人情報を、第三者に提供することはありません\*
- 個人情報に関する問合せ先 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
- 個人情報保護窓口 Tel. 070-1170-2280 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ

\*ただし、本コンテストの実施結果を公表する際には、受賞者の氏名・学校名・学年を広く一般に公表します。

きりとり

## 令和4年「宇宙の日」記念 全国小・中学生 作文絵画コンテスト 応募用紙

上記の「個人情報の取り扱いについて」に、同意して応募します。

ふりがな 氏名	作品への思い(100字以内) ※「絵画の部」のみ
ふりがな 住所 〒	
Tel	
E-mail	
ふりがな 学校名	学年
応募した科学館名	